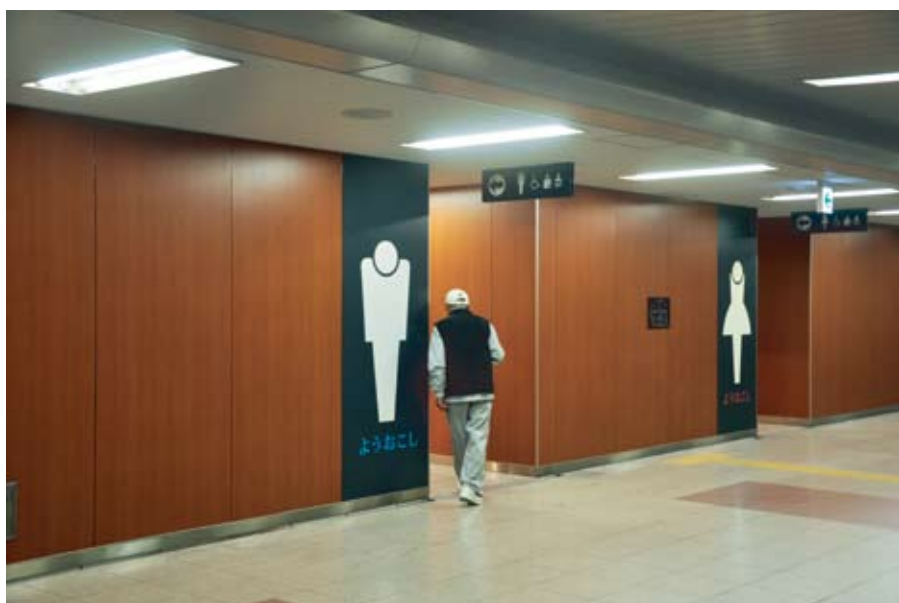


THE KFX JOURNAL.

DESIGNING PEOPLE'S PLACE SINCE 2001

April, 2013

Hospitality Communication in Osaka



ホスピタリティの精神をわかりやすく伝えるトイレ環境に着目した大阪市交通局は、利用者に対する思いやりと心配りを具現化するホスピタリティデザインで、大阪市営地下鉄のトイレを清潔で心地よい空間へと生まれ変わらせました。

KFXデザインは、新しく生まれ変わるトイレの外観アプローチおよびグラフィック・サインのデザイン支援を行いました。

新しいトイレのエントランスには共通した木目の自然素材を採用、遠くからでも利用者がトイレの場所を認知できるアイデンティティとしての機能を持たせました。同時に木目のエントランスは、温もりのある表情で、親しみやすく心地よいトイレ空間の環境を演出しています。

大阪らしいユーモアと親しみを込めた男女の入口をあらわすエントランスグラフィックや、おもてなしの心を形にしたパウダールームのピクトグラムは、新しいトイレに利用客を迎えるウェルカムサインにもなっています。

